

2021年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

臨床心理学専攻

(第2次) 入試問題

【 臨床心理学 】

(一般入試)

注 意

- 1 問題紙 6 ページ, 解答用紙 5 枚, 下書き用紙 1 枚である。
- 2 指示があつてから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

1 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : Hurry Stack Sullivan M.D.(1953): *The interpersonal theory of psychiatry*. Norton & Company Inc., New York.

臨床心理学専攻 臨床心理学 問題
(一般入試)

問1 下線部①を和訳しなさい。

問2 下線部②はなぜ重要なのか、本文に沿って説明しなさい。

問3 下線部③について、著者が例外なく発見したのはどのようなことか、説明しなさい。

問4 下線部④を和訳しなさい。

2 エリクソンのライフサイクル論について、以下の問いに答えなさい。

問1 E.エリクソンは、人生の各発達段階において解決せねばならない発達課題を論じている。次の(1)乳児期から(4)学童期の各段階に対応する発達課題を、選択肢 a~fの中から選び、記号で答えなさい。

- (1) 乳児期
- (2) 幼児期初期
- (3) 幼児期後期
- (4) 学童期

〈選択肢〉

- a. 自主性 initiative VS 罪悪感 guilt
- b. 基本的信頼 trust VS 基本的不信 mistrust
- c. 自律性 autonomy VS 恥と疑惑 shame& doubt
- d. 親密 intimacy VS 孤立 isolation
- e. 勤勉性 industry VS 劣等感 inferiority
- f. 同一性 identity VS 同一性拡散 role confusion

問2 E.エリクソンの言う「心理社会的モラトリアム」の意義について説明しなさい。

3 あなたはセラピストとして、あるクライアントに風景構成法を施行することになりました。次の文章の下線部について、風景構成法の手続きとして適切な記述であれば回答用紙の○×欄に○を、適切な記述でなければ×を記入しなさい。また×の場合は、回答用紙の訂正欄に適切な内容を書きなさい（○の場合は、訂正欄は空白のままよい）。

風景構成法では、枠づけした画用紙を用いるため、あなたは、①枠をあらかじめ印刷した画用紙を準備してクライアントに提示し、教示を行った。②教示では、〈絵の上手下手を見るものではないこと〉を付け加えた。素描用には、③黒のサインペンを用意し、クライアントに手渡した。風景構成法のアイテムは、④川、山、田、道、家、木、人、花、犬、石および付加物であり、あなたは、⑤クライアントが描画に取り組む様子と描かれつつある風景を観察しながら、描くアイテムの順序を臨機応変に指定していった。「人」を描くように教示をした際、クライアントが「人を描くのは苦手なので描かなくてもよいですか？」と尋ねてきたため、⑥あなたは〈この方法では、すべてのアイテムを描いてもらう必要がありますので、苦手なものでも描いてください〉と返答し、描いてもらった。素描が完成したのち、風景に彩色するよう教示した。⑦彩色用には、色鉛筆とクレパスを用意した。彩色の教示では、⑧〈描いた順には関係なく好きな順序で塗ってください〉と付け加えた。彩色の途中でクライアントが、「橋を描き足したくなかったので、サインペンで描き足してもいいですか？」と尋ねてきたため、⑨あなたは、〈すでに彩色の段階に入りましたので、橋を描くのは諦めてください〉と返答した。風景が完成した後、⑩作品を二人で眺めながら、あなたは、侵入的な質問にならないように配慮しながら自由に思い浮かんだことを質問し、クライアントの風景のイメージを理解するように努めた。

4 次の心理療法の架空事例を読み、以下の問いに答えなさい。

あなたは臨床心理相談機関のカウンセラーとして、16歳男性(A)を担当することになった。

初回面接は8月に設定された。Aの相談申し込み票の「相談したいこと」には「ゲームがやめられない」と書かれていた。あなたが「相談したいこと」について聞くと、Aは「夜ゲームがやめられないんですよね。それがどうしてなのか知りたい」と言った。あなたがどのくらいゲームをしているのかをきくと、「だいたい、親が寝る11時くらいから、朝の5時くらいまでですね。そのあと寝ると起きられないので、徹夜で高校行くんですけど、学校行ったら、授業中寝ちゃうんです」とのことであった。

その後、あなたが幼少期からこれまでの生育歴を問うたが、それに対してAが語った内容をまとめると、以下のとおりであった。

幼少時は元気な子、と思われていたと思う。小学校では学級委員に立候補するなど積極的であったが、周囲とのトラブルが多かった。忘れ物も多かった。中学校から勉強についていくことが難しくなり、体調不良を訴えて休むことが多かったが、親はそのようなAに対して、「あなたの取柄は元気なのだからとにかく頑張れ」と言うばかりであったという。何とか高等学校に進学したが、授業中に周囲の生徒にむやみと話しかけ、教員に厳しく叱責されたことをきっかけに、何事にも消極的になってしまい、授業中も関係のない本を読むか、寝てばかりいるようになった。その結果、1学期の期末試験の成績も学年最下位となった。親との関係はますます悪化した。様子を見かねた教員が親と面談し、Aにカウンセリングを勧めたところ、それは受け入れられ、Aが来談したとのことであった。

以上のことを語り、Aは「こうやって話していると、なんで人って生きてるんだろうっていう気持ちになってきました」「ゲームも別に、楽しいからしているわけじゃないような気がする」と言った。あなたはAに対して継続的なカウンセリングを勧める意図で〈①〉と伝えた。

面接は継続となったが、3回目の面接でAは唐突に、「この面接って、意味あるんですかね。こうやって話していても、どうしたらゲームをやめられるか、全然わからない。こうやって話していることに、何の意味があるんですか」と訊いてきた。あなたはAの発言に対して、〈②〉とこたえた。

臨床心理学専攻
(一般入試)

臨床心理学 問題

問1 Aが語った生育歴から、Aの見立てについて考えられることを、その根拠となった文言を示しながら説明しなさい。

問2：①におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

問3

(1) ②におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように述べるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2) (1)であなたが答えた発言について、Aにそのように伝えた意図を説明しなさい。

5 次の心理療法の架空事例を読み、以下の問いに答えなさい。

30代男性・無職のクライアントBとの心理療法面接の経過である。Bの主訴は、「何ごともやる気が出ない。仕事に行けるようになりたい」というものであった。初回面接では、Bが中学生の頃からクラスの男子グループからのからかいの対象となり不登校気味になっていたこと、高校には進学したが毎日の通学が億劫になり中退したことなどが語られた。高校中退後は、いくつかアルバイトを経験したが、どの職場でも人間関係がうまくいかず、短期で辞めてしまったこと、最近もアルバイトの採用面接は受けているが、3件連続で不採用になったことなども語られた。また、現在は家でテレビを見て過ごすことが多いと言い、ワイドショーで取り上げられた政治家の不祥事について怒りを込めて語った。初回面接の最後に、カウンセラーが〈今日話してみられてどうでしたか?〉と尋ねると、Bは「人に話を聴いてもらう機会がなかったので、話せるのはよかったです」と話し、面接の継続を希望した。Bとカウンセラーは2週間に1回のペースで50分の面接を継続することとなった。

2回目に来談したBは、主訴に関わることについては初回面接で話したのとほとんど同じ内容を繰り返し、残った時間はやはりワイドショーから仕入れた政治家の不祥事についてひとしきり語った。カウンセラーは、Bにとって大切な話だからこそ同じことが繰り返されるのだと理解し、傾聴に徹していた。3回目の面接でもBは、再び、ほとんど同じ話を繰り返し、カウンセラーは面接時間の途中からひどい眠気に襲われた。カウンセラーは自身が睡眠不足であったかもと反省し、4回目の面接には、前日に十分な睡眠を取って臨んだ。しかし4回目の面接でBが話し始めたときにカウンセラーは強い眠気に襲われ、自身がBの話の退屈に感じていることに気がついた。

問：このときカウンセラーが取りうる対応として以下に3つの場合を例示する。4回目までの経過を踏まえ、それぞれの場合についてカウンセラーの対応がBとの面接のその後の展開にどのような影響を与える可能性があるかを考え、ポジティブな影響、ネガティブな影響の両者を含めて記述しなさい。

対応① クライアントの話が退屈であると感じるのは、カウンセラー自身の問題が大きいため、退屈であると感じていることをBには伝えず、カウンセラー自身が関心の持てる話題を探りながら、これまで通りBの話に傾聴する態度で臨む。

対応② Bとこのまま言語的面接のみを続けていくには限界があると考え、カウンセラーから〈箱庭を作ってみませんか〉とか、〈絵を描いてみませんか〉とか誘ったり、あるいは〈Bさんは夜、夢を見られますか?〉と尋ねたりして、イメージを用いる技法の導入を提案する。

対応③ カウンセラーからBに、〈今日で4回目になりますが、正直なところ、私としてはお話を聴いている意味があまり感じられません。Bさんは意味を感じますか?〉と率直に伝えて、カウンセラーが退屈に感じていること自体を話題にする。